

「キレイを、長く!」のカー・コーティング

KeePer TIMES

「キーパータイムズ」 2014年7月号 vol.137

発行所／アイ・タック技研株式会社 愛知県大府市吉川町4-17

TEL.0562-45-5258 FAX.0562-45-5268

発行人／谷 好通

発行部数／20,000部

(札幌、仙台、新潟、東京、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島)

<http://www.sensya.com>

キーパー コーティング 検索 0120-517-158

無断複写・複製を禁ず

ダイヤモンドキーパー・クリスタルキーパーの拭き残し。
黒い車はチェックボードで見えるが、白い車は見えづらい…



濃色車は
チェックボードでの
確認が有効！

濃色車は、白いチェックボードを塗装に映り込ませることで拭き残しがよく見えます。塗装の色よりも明るいものを映り込ませることで、特に下部の拭き残しなどがよく見えるようになり、効率的な仕上がり確認ができます。



白色車に
チェックボードを
使っても見えません…

白などの淡色車の場合は、白いチェックボードを使っても拭き残しはあまり見えません。角度をつけて透かすように周りの景色を映りこませる。あるいは、車の場所を変えて光の入り方を変えると効率的に拭き残しを確認することができます。



大発見!!

白色・淡色車の拭き残しが
13W蛍光灯の作業灯で
ものすごくよく見えます!!

ただし“日陰で”がポイント!

白色車の仕上がり確認についていろいろな方法を試した結果、「蛍光灯」を使うと拭き残しがよく見えることが分かりました。ポイントは「日陰」で行うこと。蛍光灯を塗装面から1メートルくらい離し、光を当てながら仕上げると、拭き残しがものすごく見えます!ぜひお試しください!



めっちゃ
よく見える!!
これなら作業しやすい!!



エンジンルームを照らす
「13Wの作業灯」がベスト!

整備の際にエンジンルームなどを照らす作業灯(13Wの蛍光灯)を使うと、拭き残しがよく見え、一番有効であることが分かりました。



LED・家庭用ライトは見えづらい

LEDの作業灯や家庭用ライトなどを試してみましたが、LED作業灯はそのままでは光が強すぎて見えにくく、家庭用ライトは逆に光が弱く、拭き残しが上手く見えませんでした。



▲強い光が
1点に集まり
過ぎて見えない



▲光が弱くて見えない

